

# 平成21年6月第2回幸田町議会定例会 報告

## 議会報告 6月定例会

平成21年6月定例会は、6月4日に召集され22日まで開催されました。単行4件が上程され原案通り可決されました。請願1件を処理。(下記に、主な議案を抜粋し記載します。) 一般質問には、6名の議員が町政をただしました。

- ・岡崎市額田郡模範造林組合の共同処置する事務・及び規約の変更について  
・共同処理する地区(トヨタのテストコース)の立木の売却に伴い変更の必要があるため。
- ・幸田町学校給食センター設置に関する条例の一部改正について  
・給食センターの移転に伴い施設の位置(住所)の変更が必要。平成21年7月22日施行
- ・工事の請負契約について(障害者地域活動支援センター建設工事)  
・障害者地域支援センター建設工事の施工に伴い。入札金額:771万75000円・・・和幸建設株式会社
- ・工事の請負契約について(道路築造工事その2(町道野場横落線))  
・道路築造工事(その2)の施行に伴い。入札金額:3640万35円・・・株式会社安部日鋼工業 中部支店

## 議会報告 臨時会

### 第2回臨時会開催 H21年5月8日

#### ・幸田町監査委員の選任について

笹野康男氏を選任。

#### ・幸田町議会議員の議員の役員改選について

5月8日幸田町議会は臨時会が開かれ、議長、副議長、監査委員、常任委員会(2年交替)の所属などの改選と編成替えの議会人事が行われました。議長に、鈴木三津男氏・副議長に夏目一成氏が選出されました。

### 第3回臨時会開催 H21年5月27日

#### ・幸田町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等の一部改正について

人事院が国家公務員の夏季一時金を削減する特例措置の勧告をおこないました。

これを受け、幸田町では、議員・特別職の夏季一時金0.15ヶ月・

幸田町職員の夏季一時金0.2ヶ月(期末手当と勤勉手当あわせて)をそれぞれ減額する議案を可決しました。

●議員→16人で約110万円(6万8750円×16人)

●町長→約16万円・副町長→約13万円・教育長→約13万円

●一般職員→約2403万円(1人当たり平均減額は、期末手当・勤勉手当あわせて、7万6311円。)

あわせて2555万円の減額となります。

## 提案実現! 11月1日を「こうた健康の日」に制定

### 『こうた健康の日』の制定を

#### 日にちを決め制定する



幸田町「議会だより」より

今年度は、平成19年度から22年度までの5年間の「健康こうた計画」の中間評価・計画見直しの中で、あり、以下の進捗状況を調査し、

(1) 子どもの健康  
健康を促進する小学生は0.5%、中学生は0.5%だが現状より向上している。

(2) 働きかたの人の健康  
区の町に加入する人の目標40%以上・運動

(3) 健康  
現況

(4) 健康  
現況

(5) 健康  
現況

(6) 健康  
現況

(7) 健康  
現況

(8) 健康  
現況

(9) 健康  
現況

(10) 健康  
現況

### 「平成19年12月議会での一般質問で提案」

幸田町は、昭和63年に「健康の町宣言」をし、健康づくりに力を入れてきました。今年度から、11月1日を健康の意識付けの日とする「こうた健康の日」を制定し、今の事業などを利用し、予算の範囲で啓発・推進をします。

## 連合愛知三河中地協議会報告会に参加

5月19日18:00から岡崎勤労文化センターにおいて三河中地協岡崎地区議会報告会が開催されました。地協岡崎地区組織内議員と地協岡崎地区構成組織の役員さんの参加の中、それぞれ国政・県政・市制・町政の各議会・地方行政の動向について報告し、その後活発な質疑応答が行われました。質疑の内容は、今年の豪雨対策状況と緊急雇用の対応、道路の安全対策など



あいさつ



報告会のようす

## 第10回「地域政策推進フォーラム」に参加

6/3日・4日の2日間、全ト労連研修センター「つどいの丘」で連合愛知の政策活動の充実・強化と地域協議会、政策推進議員との連携を一層強めた地域政策の推進をめざし、開催されました。神野会長のあいさつに始まり、山中社会政策局長より「政策実現運動の取り組み強化と果たす役割」についての提案がありました。その後、提案について、4つの分散会で意見交換が活発に行われました。



神野会長あいさつ



分散会のようす

# トピックス

## 幸田町深溝地区の本光寺深溝松平家の墓の多彩な副葬品出土！！

幸田町深溝の本光寺にある江戸時代の大名、深溝（ふこうず）松平家7代忠雄（1673-1736年）の墓から、金の純度が高い慶長小判43枚、ガラスの器など多彩な副葬品が発掘され、新聞やテレビで大々的に発表されました。

私のところにも自宅が近いためか、多くの問い合わせがありました。

今年の8月末豪雨でお墓が傾き、浸水したため修復のために調査が始まりました。

多彩な副葬品が出土した竪穴内の石室は、深さ約3メートルの六角形で、内側に豪華な金糸の布が張られ、銀製の香道具、欧州製とみられるガラスのコップ、金蒔絵（まきえ）が施された印籠（いんろう）、メノウを使ったベルト（石帯）、日本刀など華やかなものです。私も、4月5日に発掘調査中に伺いました。ちょうど副葬品のめがね、太刀を取り出し中で、土から出たての小判も一緒に数えました。

現在、廟所や出土物は自治体の文化財指定などを受けておらず、本光寺と調査会は、保存と管理の方法を模索中です。



小判の出土



装飾の太刀



慶長小判

※場所の案内・・・車：国道248号三ヶ根駅前交差点信号を東へ300m。公共交通機関：JR:三ヶ根駅より徒歩5分

### ～幸田町の対応～「町文化財指定を目指す」

資料整理や報告書完成に3～4年かかるが、ある程度まとまった段階で町文化財保護委員会に諮り指定を目指す。



さこう弘康のホームページを見に来てください。「ご意見ご要望も受け付けています」

さこう弘康

検索

<http://www.hiro-sakou.com/index.html>